

宇和佐工区(その2)が神戸川(所原地区)広域基幹河川改修事業により 着工しました

平成21年2月25日号

出雲県土整備事務所災害工務部

先日、宇和佐工区(その2)を(株)朝山技建と契約し、このほど地元説明会を開催しました。

工事内容は、木村橋上流右岸の掘削・築堤・護岸工・排水工を実施し、残土をグリーンステップC谷へ搬出します。

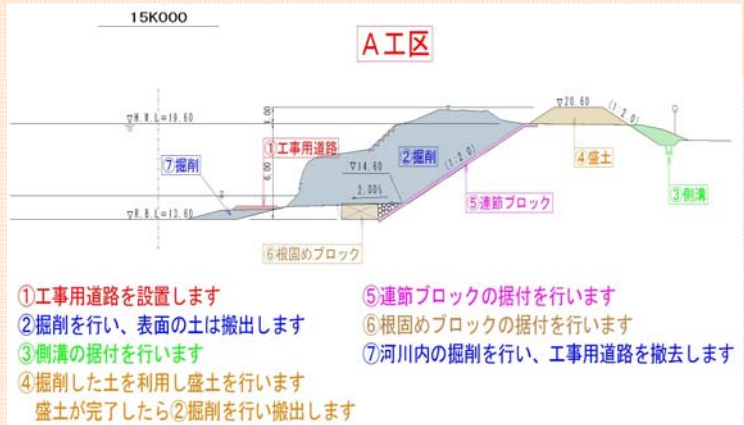
ダンプトラックでの残土運搬時の安全管理や国道など運搬路の汚損・ホコリ対策には十分対応して参ります。

地元の皆様には何かとご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、何卒ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。

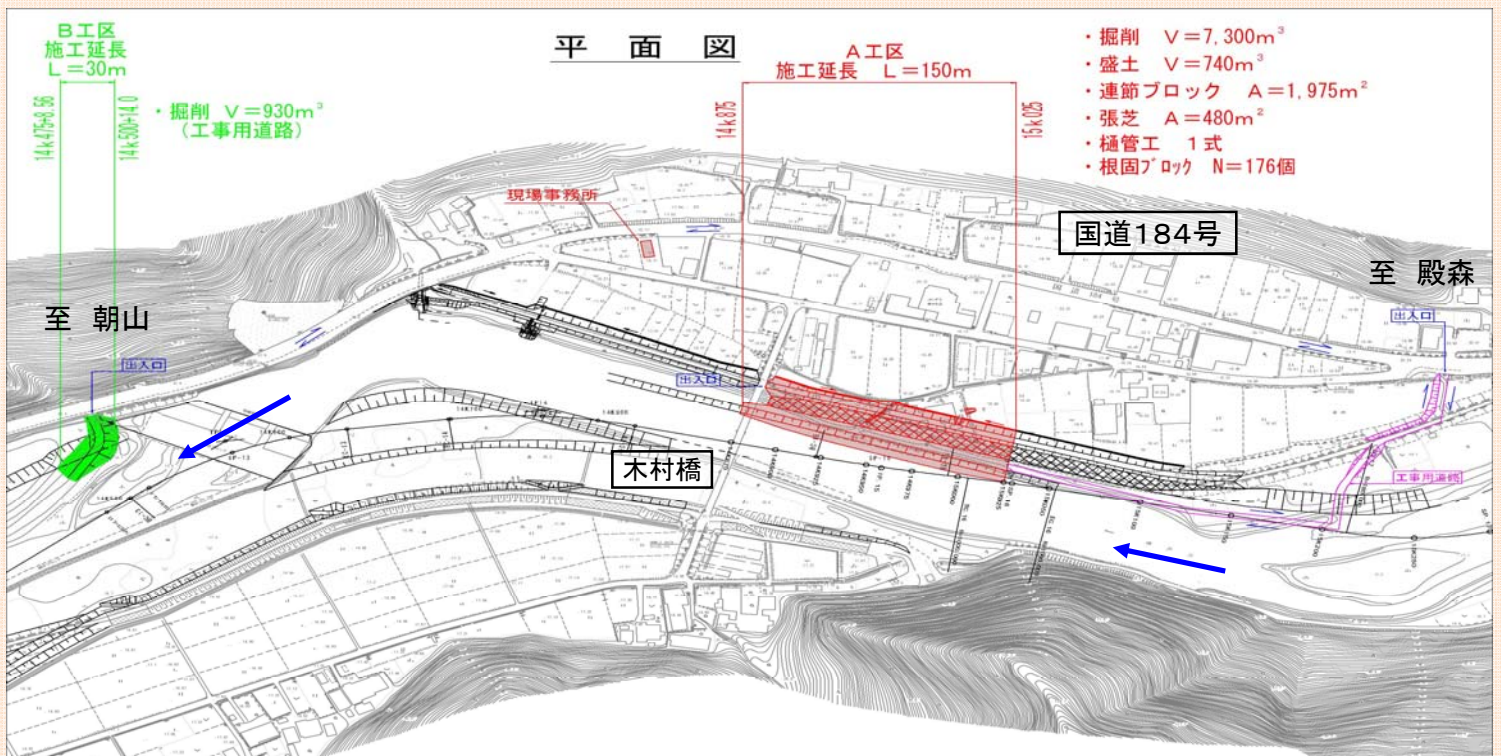
また、継続中の工事でありました大向工区(その1)は1月末に完成し、知谷工区(その3)は年度末完成に向けて順調に進んでおります。



地元説明会の様子



施工順序図(断面図)



大向工区(その1)が完成しました



工事着手前



工事完成后

知谷工区(その3)も順調に進んでいます



知谷工区(その3)全景

写真上部の橋は
山陰自動車道の神戸川橋
写真中央の橋は
知谷大橋です。



知谷大橋取付道路嵩上工事のため、
2月9日から25日まで橋梁右岸下流側の
市道朝山91号線において、車両通行止を
行っておりましたが、このたび解除しまし
た。
大変、ご不便をおかけしました。

神戸川乙立地区河川災害関連工事が 第16回しまね景観賞(土木施設部門) 優秀賞に選ばれました

しまね景観賞とは…

平成5年から毎年行われており、まち・みどり部門や土木施設部門など5部門において魅力ある島根の景観づくりに貢献している構造物等を表彰することにより、快適で文化の薫り高いふるさと島根の景観形成に資することを目的とされています。神戸川乙立地区河川災害関連工事は土木施設部門へ応募し、優秀賞に選ばれました。

土木施設部門

優秀賞

おったち | 神戸川乙立地区河川災害関連工事

出雲市
乙立町



自然景観に溶け込んだ 河川改修事業のすばらしさに感動

神 戸川流域は、平成18年7月16日から19日にかけて、集中豪雨に見舞われ、出雲市乙立町では神戸川の越水により、家屋・公共施設の浸水、農地の冠水、神戸川に架かる二つのつり橋が崩壊するなど甚大な被害を受けた。

乙立町は名勝及び天然記念物や県立自然公園に指定されている立久恵峡を有するなど、すばらしい自然や景観が残された地域である。神戸川乙立地区では、再度の災害を防止するため、河川災害関連事業(河川延長2,640m)により河川整備が推進され、平成20年6月に災害復旧事業が完了した。この事業では、河川護岸には自生植物による植栽を施し、河床には湾曲部のみならず直線部にも瀬や淵を配置したことにより、生物多様性に配慮した景観が清流の気持ちよさを醸し出している。また、堤防のパラペット部の修景のため、コンクリートの洗い出しもなされており、改修した箇所がわからないほど周囲の自然景観に美しく溶け込んでいる。さらに、周辺地域の人々だけでなく、観光で訪れた人々にもアユ釣りや川遊びを楽しめる魅力的なアメニティ空間としての工夫も施されており、河川改修事業における景観形成のあり方として模範となる事業といえる。(荒尾慎司)



事業主体/島根県
設計者/剛大陸設計
施工者/今岡工業㈱
概要/工事延長 2,640m
河道掘削工、築堤工、ブロックマット工、胸壁工、
張芝工
完成 平成20年6月

～発行元～

島根県出雲県土整備事務所
災害工務部

TEL 0853-30-5732, 5512